



(一社)横浜港湾福利厚生協会
シンボルマーク
(1977年11月制定)
福利厚生(welfare)の頭
文字Wをデザインしました

厚生ニュース

はまかぜ

2022年1月1日

第83号

一般社団法人 横浜港湾福利厚生協会

横浜市中区山下町277-1

☎045(681)6751

<http://www.y-port-kousei.or.jp>

発行責任者 鈴木 猛 史

編集責任者 岩崎 広 幸

印刷所 神奈川新聞社

〈本紙は再生紙を利用しています〉

迎春



会長

藤本 幸史

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
旧年中は当協会の事業運営につきまして、会員の皆さまをはじめ、関係官公庁、各団体、業界のひとかたならぬご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。
新型コロナウイルスの感染拡大が長期化する中、二〇二一年も滞りなく運営できましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。
南本牧ふ頭では、MC-4ターミナルが供用開始して四ターミナルの一体的な実用が可能となり、利便性が向上しました。
また、本牧・大黒ふ頭の再編や新本牧ふ頭の整備も本格的に進められております。
その他、SDGsや脱炭素化など、環境負荷軽減への取り組みが求められてきております。
当協会としても横浜港で働く方々のニーズに応えられるよう各事業の推進に従業員一丸となって努めて参ります。
新型コロナウイルスの早期収束、そして会員各位、横浜港で働く方々並びに関係者のご発展とご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

写真提供：横浜市港湾局

謹賀新年

横浜港運協会
横浜エゼント会
横浜回漕協会
横浜港湾荷役協会
京濱海運貨物取扱同業会

横浜検数検定部会
横浜港運関連事業協会
全日本ワッチマン業協会関東支部
神奈川倉庫協会
横浜船主会

全横浜港湾労働組合連合会
横浜港湾労働組合連合会
全日本港湾労働組合関東地方横浜支部
横浜港沿岸労働組合連合会
日本検定労働組合横浜地方連合
横浜検数労働組合連合会

第58回 横浜港関係者合同慰霊祭

二〇二一年十月二十九日(金)、久保山霊堂にて、横浜港関係者合同慰霊祭を厳かに執り行いました。

合同慰霊祭は、横浜港の発展に貢献されながら事故や病で亡くなられた方々の霊を慰めるため、関東運輸局をはじめ関係官庁、関係団体、労働組合等のご協力を得て、毎年実施しております。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も昨年度に引き続き参列者を今年度のご遺族及び正副会長・委員長、団体の代表者とし、規模を縮小して挙行いたしました。

第五十八回となる今年度は、私傷病十二柱を合祀し、第一回からの合祀者数は、二千九百五

十二柱になりました。

今日、横浜港が世界有数の国際貿易港として繁栄しているのは、数多くの港湾関係者の尽力と犠牲によって築かれたものといっても過言ではありません。改めて、港に命を捧げた方々のご冥福をお祈りし、ご尽力に心より感謝を申し上げます。



挨拶をする藤木会長

はまかせ 診療所

第74回 糖尿病(食後の高血糖)について

本牧港診療所 内藤 広太郎先生

新型コロナウイルスによる自粛の影響で活動量が減ってしまい、いわゆるメタボ状態になってしまっている方も多いことと思います。その中でも、血糖が上昇してしまう「糖尿病」についてお話しします。

わが国で糖尿病が強く疑われる方が約一千万人、さらに糖尿病の可能性が否定できない方も約一千万人と推計されています。実に成人のおよそ六人に一人が糖尿病あるいはその予備

食堂・会議室のコロナ対策について

新型コロナウイルスの感染防止と、安全・安心な施設の利用のため、当協会が運営する波止場食堂及び各会議室では、感染対策を実施しております。

波止場食堂各店では、消毒液・アクリル板の設置の他、店内の換気状況の確認のため、二酸化炭素の濃度測定器を設置しております。常日頃より食堂内は換気をしておりませんが、従業員が二酸化炭素の濃度測定器を常時確認し、空気環境に十分に注意して営業を行っております。

波止場会館・万国橋会議センターの各会議室では、食堂同様、消毒液を設置している他、室内換気用のサーキュレーターを無償で貸し出しております。サーキュレーターの利用を希望される方は、会議室ご利用時に、受

軍となります。

糖尿病では血糖値が上昇しますが、初めのうちは自覚症状が乏しく、静かに全身の血管を蝕んで様々な合併症(失明、足の切断、心臓発作など)を引き起こす恐ろしい病気です。新型コロナウイルスの重症化しやすい要素としても度々話題に出るように、感染症にもかかりやすくなりますし、認知症や癌になりやすくなったりと全身に影響を及ぼします。極端に血糖値が上昇すると意識障害を引き起こす可能性もあります。

健診で糖尿病の疑いがあるとされた方は、自覚症状がなくても医療機関を受診すべきであ



食堂店内の様子

付にてお声かけくださるようお願いいたします。

今後、利用者の皆様も安心して施設をご利用いただけるよう、感染状況に応じた対策を速やかに行なってまいります。

利用者の皆様におかれましても、消毒の実施・マスクの着用等のご協力をいただきますようお願いいたします。

一日一回まとまって運動するよりも食後にこまめに動くほうが効果的とする報告もありますので、デスクワークの方もできるだけこまめに動くように努めましょう。

港湾関係の方では、トレーラーや大型機械の運転など危険を伴う作業に従事されている方も多いと思いますが、血糖高値を指摘されたら放置せずに医療機関を受診してください。ご自身のためだけでなく、同僚を含めた周囲の方の安全のためにもぜひともお願いします。ご自身の健診結果を再度確認してみてください。

本牧ポートハイツ 小世帯用住宅 洋室のご案内

当協会では、本牧ポートハイツ小世帯用住宅の洋室化を進めております。これまで施工した洋室計二十一室はおかげさまで大変ご好評を頂いております。今年度は、十四号棟三室、十五号棟二室の計五室を施工いたします。



開放感のある居室と収納スペース

洋室化の主な内容についてご紹介いたします。従来の和室二間から十畳相当のワンルームへと間取りを変更。キッチン周辺を拡張し、浴室周りも全て刷新します。単身者の方や少人数世帯の方にとってより使いやすいお部屋となっております。

契約保養施設「かんぽの宿」利用補助終了のお知らせ

当協会会員の皆様にご利用いただいております契約保養施設「かんぽの宿」について、二〇二二年四月に事業譲渡されることから、利用補助を二〇二二年三月三十一日宿泊分で終了とさせていただきます。

契約保養施設の変更等は、当協会ホームページでお知らせいたしますので、最新の対象施設



リニューアルしたキッチン



ユニットバス

貸付開始は二〇二二年四月頃を予定しております。また、お部屋の内見申し込みや家賃等は、改めて協会ホームページにて公開いたします。

主な住宅設備

- 居室 全面フローリング化 (塩ビシート)
- 台所 キッチン回りをリニューアル
- 浴室 ユニットバス化
- その他に洗濯パンを室内に設置し、十分な収納を完備

については、当協会ホームページをご確認ください。

契約保養施設利用申込書はホームページから印刷することもできます。

また、シーパレスリゾート以外の施設利用申し込みは、電子メールでの受付も行っておりますのでご利用下さい。

【ホームページアドレス】
http://www.y-port-kousei.or.jp
【保養所受付専用メールアドレス】
hoyojo@y-port-kousei.or.jp